

矢板市議会 だより

特集
議会報告会
意見交換会
誌上レポート

政務活動費は？

議員定数、議員報酬は？

次期環境施設の今後!!

報告会の目的は？

(仮称)とちぎフットボールセンターは？

第343回 11月臨時会

第344回 12月定例会

平成28年度

一般会計補正予算案などを可決

目次	議会報告会・意見交換会 誌上レポート	2
	11月臨時会、12月定例会の審議結果／委員会審査レポート	8
	市勢発展のために！「一般質問」報告	12
	「これまで」と「これから」をご報告 矢板市議会 スケジュール帳	18

3会場でも多く頂いたご意見・ご提言

(仮称)とちぎフットボールセンターについて。

●ご意見・ご提言●

- 3万人以上もの署名を集めて矢板市に決まった。今更中止の話はおかしい。否決せずに、ぜひ作っていただきたい。
- 本当に市民のためになっているのか。ランニングコストなど運営費は大丈夫なのか。
- 市の財政の一分割相当の整備費がかかるが、費用対効果について説明がない。
- JT跡地には反対。なぜなら矢板での問題は人口減。住宅地にして、人口減に歯止めをかけて欲しい。

議会として

駅前立地を生かし、活性化の起爆剤となり、スポーツ推進、健康増進、交流人口増加にもなるよう、一丸となって取り組みたいと考えております。
また行政に対しても、情報を公開しながら、内容を詰めていくように、働きかけをして参ります。

次期環境施設について。

●ご意見・ご提言●

- 発注方式が、
 - ・DBO方式（設計・建設・運営管理の一括発注）から
 - ・DB+O方式（設計・建設と運営管理の分離発注）になった。当初は安く感じるが、修理費がかさむ20年後、30年後を見ればかえって高くなるのではないかと？
- 「100億円高い」ということをビラや立て看板で宣伝した議員がいたが、125億円で決定した。前回の119億円より高いのに、なぜ反対しなかったのか？



議会として

発注方式を変更した理由は、期限内に完成させることを優先したからです。ご指摘の通り、修理費用など、年数と共に増加していく事が推測できますので、今後、組合としてどのように運営管理費を計画していくのか、注視して参ります。

なお、新たに追加した発電施設に20億円かかるとみているので、105億円（125億円-20億円）との比較になります。

第2回

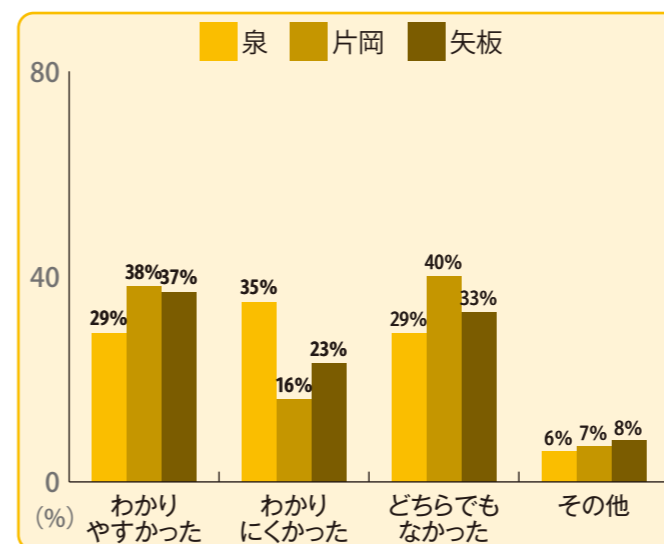
議会報告会・意見交換会

誌上レポート

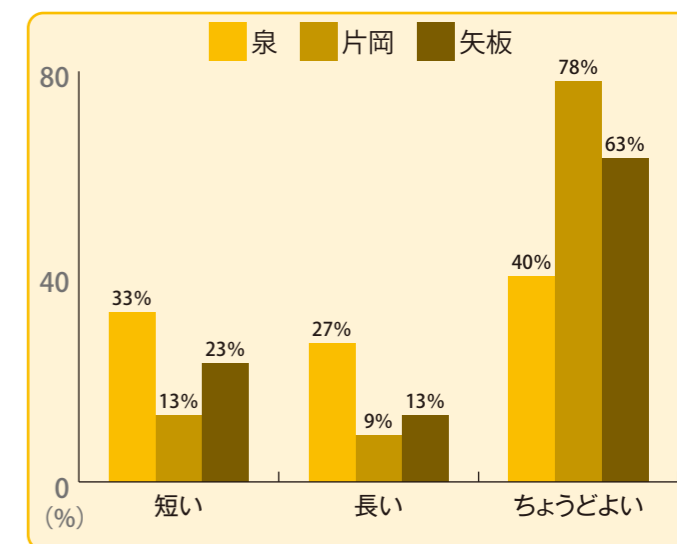
平成28年10月12日から3日間、3会場でも第2回「議会報告会・意見交換会」を開催。190人もの多くの方々のご参加、128件ものご意見・ご提言をいただき、本当にありがとうございました。

誌上にて、会場別のアンケート集計結果、ご意見・ご提言に対する回答の一部をご紹介します。

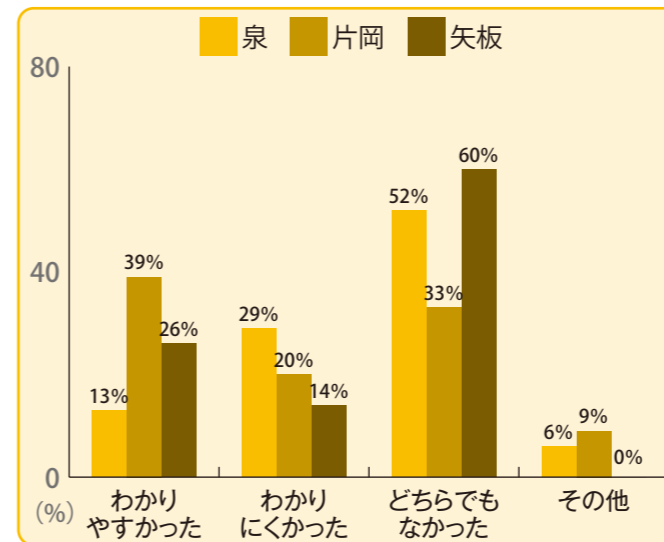
第1部 議会報告会の内容はわかりやすかったですか？



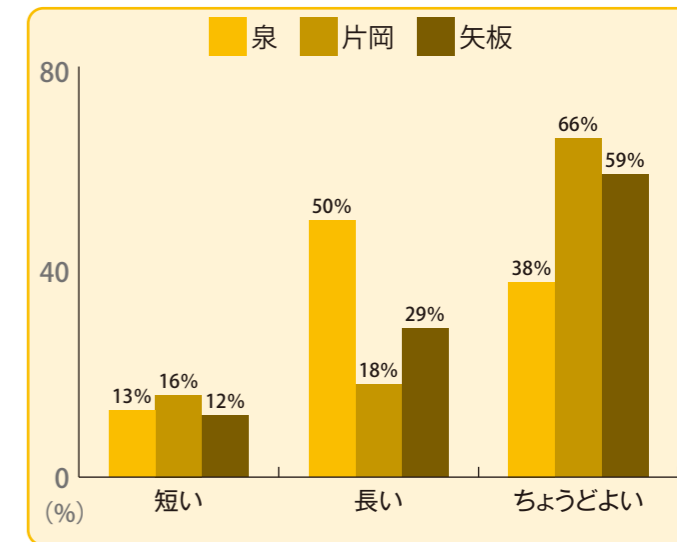
第1部 議会報告会の時間はどうでしたか？



第2部 意見交換会の内容はどうでしたか？



第2部 意見交換会の時間はどうでしたか？



【ご注意】 ※3～7ページのご意見及びご回答は、会場が多かったテーマのものを中心に紹介しております。また、参加されていない方にもわかりやすくお伝えするために、加筆修正など編集しております。
※すべての内容は「矢板市議会ホームページ」にてご紹介しておりますので、是非ご覧ください。

片岡

- 10月13日(木)
- 片岡コミュニティホール
- 67名参加

Q 人口増、企業誘致は分かるが、お金を落とす場所が街には無く、お金が回っていない。

A お金が回る街にするには、人を呼び込むことが第一歩と考えています。今後とも、そのようなまちづくりを進めて参ります。

Q イノシシの増加で農作物の被害が増えている。対策をお願いしたい。

A 駆除一頭につき6000円の補助を出し、猟友会の協力を得て駆除を行っていますが、なかなか難しい現状もあります。今後も執行部に要望を伝えて参ります。



Q 矢板南産業団地が埋まらないのはなぜなのか？ 矢板は良いところだと思うので、不思議で残念である。

A 南産業団地は県企業局の担当であり、矢板市だけのものではないところが他とは違うところです。市長としても、トップセールスで頑張りたいとのこと。議会としても企業誘致等に積極的に関わります。

Q 片岡駅西口市営住宅跡地は、今後どうするのか？ みんなが集まれるような所を市に作ってほしい。

A 多目的(イベント、駐車場)スペースなどに利用し、活性化へつなげていきたいと思えます。

Q 片岡中学校の後ろ、国道4号の東側の住民は不便。東西を繋げてほしい。

A 関係団体と協議をしながら、全体的な街づくりの中で一つずつ取り組んで参ります。

泉

- 10月12日(水)
- 泉公民館集会室
- 45名参加

Q 矢板那須線バイパスについて。どこまで進んでいるのか？

A 平成28年11月中旬に地元行政区の区長さん・役員さんへの県と市の合同説明会が行われ、全体説明会が同年12月中旬に泉公民館で開催されました。

Q ヒルクライム参加選手の応援のため、横断幕を作ってほしい。

A 横断幕を作るよう担当課に申し伝えるとともに、議会としても、大会を盛り上げるために積極的に取り組んで参ります。



Q 八方ヶ原の使われていない別荘がイメージを壊している。宿泊利用などの提言をしてほしい。

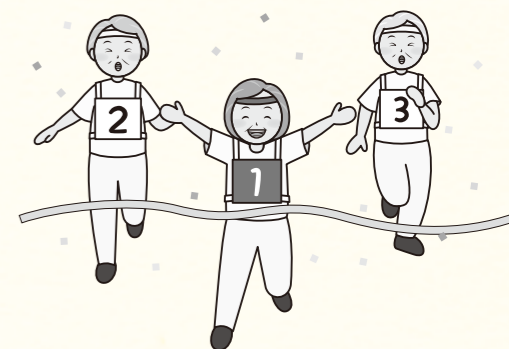
A 建物は市の所有ではないのですが、荒れた状態ですので、どうすべきか、何ができるのか、積極的に取り組んで参りたいと思えます。

Q 市民体育祭への負担は地区により差がある。参加者数を上げるためには工夫が必要だ。

A 市民体育祭運営委員2名を議会からも選出し、今後のあり方を含めた検討のための委員会も設立されました。種目の工夫についても考慮すべきだと認識しています。

Q スマートICに向けて、長井から泉に抜ける市道と県道・県民の森線の進捗状況は？ また緊急時、旧長井小学校が避難所になる。周辺道路の拡幅状況は？

A 全体の詳細設計はまだ出ていませんが、ご要望について、担当課に申し伝えるとともに、県の土木事務所にも働きかけるよう、合わせて申し伝えます。



議会へ。 To the council

議会、議会報告会・意見交換会についても
多くのご意見・ご提言をいただきました。

課題も多かった、開催2年目。
一つひとつを真摯に受け止め、
次回に向けて、成長して参ります。

政務活動費

- どのように使われているのか、開示する必要があるのではないか？
- 事前交付ではなく、後払いで精算払いとされたい。額も減らす。

平成28年11月1日から政務活動費の収支報告書、領収書など、平成27年度分のすべての提出書類をホームページで公開いたしました。
同時に、平成29年度分の政務活動費から事後交付制度の導入を予定しており、実施に向けて詳細を詰めております。

議員定数

- 議員数を減らしてもいいのでは？

定数の削減含め、議会の役割、議員活動をさらにご理解いただき、適正な定数についてご判断いただけるよう、情報公開、意見交換など、より積極的に取り組んで参ります。

議員報酬

- 毎月出勤しているわけではない。日当にすれば財源も少し違う。

議会への出席だけが職務ではないことをご理解いただくとともに、必要に応じ、報酬を審議する特別職報酬等審議会に市長が諮問するなど、適切に取り扱って参ります。

議会報告会・意見交換会

- 委員会別に説明を受けたが、議会が果たした役割は何？その報告も必要。
- 時間制限は市民の声を聞く態度ではない。他ではワークショップをやっていた。長い時間を取るべき。
- 丁寧かつ簡潔な回答をお願いしたい。機械的な感じがする。後味悪く、残念。

次回に向けて、議会の役割をご理解いただきながら、充実した意見交換となるように進化させて参ります。また、議員一人ひとり、運営ルールの徹底などに努め、多くの方々に「来て良かった」と思ってもらえるよう、課題を洗い出し、改善を進めます。

矢板

- 10月14日(金)
- 矢板市文化会館小ホール
- 78名参加

平成27年度決算書を見ると、教育予算が削減されているようだが、教育行政をしっかりとやってほしい。

教育施設の耐震工事等が終了した分、決算額は少なくなっていますが、工事費を除いては、基本的に削減しておりません。
先進的な教育も推進すべく働きかけて参ります。

木幡地区の区画整理地内の土地が売れているということは、市に収入として入っているのか。

売れた分は、一般会計に繰り入れられています。

防災行政無線の使い方について議会に相談はあるのか。また警報の解除の時も放送してほしい。

議会に相談はありませんが、災害、行政サービスの案内などに使用しています。
警報解除の放送については、今後要望していきたいと思っております。

JR矢板駅のみどりの窓口が廃止されて買えない切符がある。議会としてどのように考えているのか。

多くの方がお困りのことは認識しています。
現在、再設置に向けてJR東日本に要望しております。

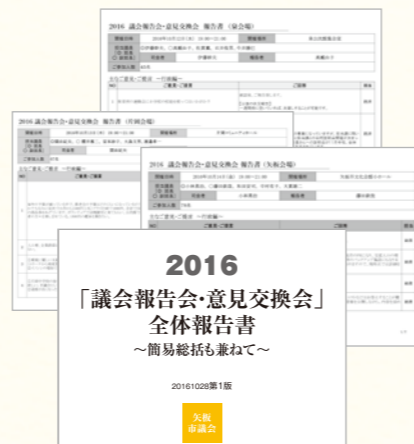
矢板市の人口が増えないのは認定外道路や下水道などの生活環境が悪いからではないか。

私道の多い地域については、行政として手を出しにくい現状があります。
下水道については対応している箇所もありますが、今後も生活環境を良くするように働きかけをして参りたいと思っております。

まとめ、そして今後に向けて。

今回、運営の不徹底により、ご参加いただいた皆さまの心情を害してしまう場面がありました。ここにお詫び申し上げますとともに、次回への課題とし、運営方法の再検証、徹底をして参ります。

またアンケートにご記入いただいた分を含め、全128件のご意見・ご提言について、一つひとつ真摯に確認をし、全てに回答をさせていただきます。矢板市議会ホームページの「議会報告会・意見交換会」ページに報告書を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



11月臨時会、12月定例会の審議結果

平成28年度一般会計補正予算などを議決いたしました。

第343回 11月臨時会 - 11月15日 -

議案番号	件名	賛成・反対	議決結果
第1号	平成28年度矢板市一般会計補正予算(第4号)	全会一致で賛成	原案可決

第344回 12月定例会 - 12月2日~12月15日 -

議案番号	件名	賛成・反対	議決結果
選挙第1号	選挙管理委員及び補充員の選挙について		選挙
第1号	平成28年度矢板市一般会計補正予算(第5号)	全会一致で賛成	原案可決
第2号	平成28年度矢板市介護保険特別会計補正予算(第2号)		
第3号	平成28年度矢板市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		
第4号	平成28年度矢板市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		
第5号	平成28年度矢板市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)		
第6号	平成28年度矢板市水道事業会計補正予算(第1号)		
第7号	矢板市農業委員会の選挙による委員の定数条例の全部改正について		
第8号	矢板市行政組織条例の一部改正について		
第9号	矢板市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について		
第10号	矢板市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		
第11号	矢板市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について		
第12号	矢板市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について		
第13号	矢板市市税条例等の一部改正について		
第14号	矢板市国民健康保険税条例の一部改正について		
第15号	財産の処分について		
第16号	市道路線の認定について		
第17号	片岡デイサービスセンターの指定管理者の指定について		
議員案第1号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書		

議案をこのように審査しました。

委員会審査レポート

総務厚生 常任委員会

◎和田安司 高瀬由子 関由紀夫 中村有子
○小林勇治 櫻井恵男 石井佑男 大島文男

第1号 平成28年度矢板市一般会計補正予算(第5号)

概要 歳入歳出にそれぞれ4億1220万円を追加計上し、予算総額を133億8470万円に補正するもの。臨時福祉給付金給付事業9918万2千円のほか、中学校施設大規模改修事業7450万円などが計上されている。

質疑 財政管理費のなかで、国への返還金として1億円程度の支出が計上されているが、どのようなものか。

説明 東日本大震災復旧関係の交付税として交付されたものうち、剰余分について返還するものがある。

採決の結果 全会一致で可決

第2号 平成28年度矢板市介護保険特別会計補正予算(第2号)

概要 歳入歳出にそれぞれ1億2801万1千円を追加計上し、予算総額を30億5160万8千円に補正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

第3号 平成28年度矢板市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

概要 歳入歳出にそれぞれ4216万4千円を追加計上し、予算総額を45億6374万9千円に補正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

第4号 平成28年度矢板市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

概要 債務負担行為について所要の補正をするもの。

採決の結果 全会一致で可決



総務厚生常任委員会による審査

第8号 矢板市行政組織条例の一部改正について

概要 組織の変更に伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

質疑 部制復活ということだが、部長の仕事の内容などはどのようなものか。

説明 ほとんどの部長は兼務部長となり、課長の職も兼ねる。

質疑 課の数や名称に変更はないか。

説明 あまり変えないことで考えている。

第9号 矢板市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について

概要 平成27年人事院勧告により、国の一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、本市職員についても国に準じた改正を行うため、条例の一部を改正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

第10号 矢板市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

概要 矢板市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

第11号 矢板市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

概要 矢板市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

概要 平成28年人事院勧告の実施に伴い、国に準じた改正を行うため、条例の一部を改正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

請願・陳情の審議結果

陳情番号	件名	提出者 ※敬称略	所管委員会	議決結果
第22号	「森林・林業基本計画」の推進を求める陳情	栃木地域森林労連 執行委員長 福田 久直	経済建設文教 常任委員会	継続審査
第23号	「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」に関する陳情	栃木県保険医協会 会長 長尾 月夫	総務厚生 常任委員会	継続審査

請願・陳情は、 こんな方法で

請願・陳情は、市民の皆さまの要望を市政に反映させるための制度です。
請願書・陳情書を提出する方は、以下の要領でご持参ください。

■様式

用紙サイズはA4版。右の様式に準じて日本語で作成してください。

■内容

簡単な趣旨、理由、提出日、請願者(陳情者)の住所、氏名を記載し、押印の上、ご提出ください。
※請願書には、必ず1人以上の紹介議員(矢板市議会議員)の署名、または記名押印が必要です。陳情書には紹介議員は必要ありません。
※道路や水路等の場合は、地図の写しや略図を添付してください。

■受付期日

定例会(3月、6月、9月、12月)開会日の10日ぐらい前までにご提出ください。
市役所が閉庁のときを除き、いつでも受け付けています。

お問い合わせ先：議会事務局 TEL：43-6216

請願書様式

(表紙) ○○○○に関する請願書
紹介議員 氏 名 氏 名 氏 名

(内容) 件名 ○○○○に関する請願
要旨
理由
地方自治法第124条の規定により、
上記の請願書を提出します。
平成 年 月 日
請願者(代表)
住所
氏名 ○○○○ 氏
(連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。)
矢板市議会議員 様

陳情書様式

(表紙) ○○○○に関する陳情書

(内容) 件名 ○○○○に関する陳情
要旨
理由
平成 年 月 日
陳情者(代表)
住所
氏名 ○○○○ 氏
(連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。)
矢板市議会議員 様

第13号 矢板市市税条例等の一部改正について

第14号 矢板市国民健康保険条例の一部改正について

概要 地方税法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

第15号 財産の処分について

概要 未利用市有地の公売を実施した結果、買受申込があり、市と申込者との間で売買契約を締結するにあたり、法の定めるところにより議会の議決を求めるもの。

質疑 木幡土地地区画整理地内の土地だが、保留地を売却したということか。

説明 保留地ではなく、従前より市が所有していた土地を売却したものである。

採決の結果 全会一致で可決

第17号 片岡デイサービスセンターの指定管理者の指定について

概要 公の施設の指定管理者の

指定について、法の定めるところにより、議会の議決を求めるもの。

採決の結果 全会一致で可決

**経済建設文教
常任委員会**

◎宮本妙子 ○伊藤幹夫
藤田欽哉 佐貫 薫
中村久信 渡邊孝一
今井勝巳 大貫雄二

第5号 平成28年度矢板市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

概要 歳入歳出にそれぞれ214万円を追加計上し、予算総額を8億7719万円に補正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

第6号 平成28年度矢板市水道事業会計補正予算(第1号)

概要 収益的支出において営業費用に234万円を追加計上し、水道事業費用総額を6億9884万円に、資本的収入において負担金に700万円を追加計上し、

資本的収入総額を1億4410万円に、資本的支出において、建設改良費に380万9千円を追加計上し、資本的支出総額を4億7500万9千円に補正するもの。

採決の結果 全会一致で可決

第7号 矢板市農業委員会の選挙による委員の定数条例の全部改正について

概要 農業委員会等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する事項等について、所要の整備を行うため条例の全部を改正するもの。

質疑 農業委員の選出方法が選挙から市長の任命制に変わるということだが、市長の任命のみで決定となるのか。

説明 議会の選任同意を経てから市長が任命することとなる。

採決の結果 全会一致で可決

第16号 市道路線の認定について

概要 矢板市下太田地内ほか1地区において、新たに2路線を市道に認定するため、法の定めると



経済建設文教常任委員会による現地調査

説明 県道矢板那須線バイパスの全線約2000メートルが整備された後に移管される手順である。舗装などの修繕を十分にしていた上で移管に依じる考えである。

採決の結果 全会一致で可決

質疑 下太田泉1号線について、県道矢板那須線のバイパス整備により、現道を市道に移管するものだが、具体的に移管されるタイミングはいく頃か。

ころにより、議会の議決を求めるもの。

市政を問う。

12/5～7

市政の課題や将来の展望についてただす一般質問。
12月議会では、10人の議員が質問をしました。
「矢板を良くしたい！」
各議員の熱い思い、ご一読ください。



矢板版「夢創造school」実施を！ 地域PR動画への取り組みについて。



伊藤 幹夫 議員

質問
秋田県鹿角市では、「夢創造school」として、トップアスリートが「夢先生」となり子どもたちに夢を持つこと、それに向かって努力することの大切さを教える事業がある。矢板版「夢創造school」事業の実施について問う。

回答
矢板市では現在、スポーツを含め、主に市内において活躍されている方をボランティア講師として学校や地域に派遣する出前講座を実施している。今後はこの出前講座の中に、アスリートを含む様々な分野で活躍する方を講師に迎える計画を立て、学校とも連携し、実施に向けて取り組んでいく。

質問

矢板市のPR動画作成の進捗状況を伺う。
また、高校生が製作に関わることで将来的に帰属意識の醸成が期待できると考えるが、当局の考えを問う。

回答

現在、2本の動画を作成中である。撮影は終了し、編集およびナレーションの吹き込み作業などを行っている段階である。今後は、1本の動画を12月中旬に公開し、残る1本を2月までに公開予定で作業を進めている。

認知度アップ、交流人口増加からの定住人口獲得、地域への愛着度向上、帰属意識の醸成などが狙いである。高校生の参画については今後市内の高校と協議していく。

【今回の質問】

1. ふるさと教育について
2. シティプロモーションについて
3. こども食堂について
4. 企業誘致について

健康寿命を延ばす取り組みについて。 自主防災組織、防災行政無線の充実について。



和田 安司 議員

質問
市政の重要課題は、少子高齢化への対応、公共施設の在り方、大規模災害への備えの3点と考える。
特に健康寿命を延ばすため、城の湯や公園の外周に距離目安付きウォーキング・ジョギングコースの設定、城の湯や道の駅を拠点とするサイクリングモデルコースの設定により、運動環境を整え、利用者へポイントを付与する取り組みを提案する。

回答
健康に関心をもっていたただけるよう、距離や消費カロリーを表示した健康ウォーキングコースの設定及び歩いた距離に応じ付与される健康ポイントを検討する。

質問

災害時に重要な役割を担う自主防災組織は、40行政区に設置されているが、今は組織化の補助金がない。行政区単位での設置にとらわれず、小学校区単位での避難訓練、炊出し訓練、災害弱者支援訓練等を実施し、災害に備えるよう予算措置を求める。また、防災行政無線の追加整備は、個別受信機等の代替設備と比較した上で設置すべきと考えるがいかがか。

回答

自主防災組織率は57.9%で、さらに組織化を促す。小学校区単位での訓練は地域防災力の向上に繋がるので、助成を検討する。無線設備は、一機約700万円を要す。代替設備を含め検討する。

【今回の質問】

1. 行政課題の克服に向けた新年度予算編成の方針について
2. 人口減少克服への取り組みについて
3. 公共施設等総合管理計画による統廃合への取り組みについて
4. 機能別消防団導入に向けた条例改正について
5. 自主防災組織及び防災行政無線の充実について
6. 防犯カメラの整備について

新規・重点事業について。 有害鳥獣駆除の強化について。



石井 侑男 議員

質問
齋藤市長にとって最初の予算編成になる。齋藤カラーの事業にも期待が寄せられている。新規・重点事業について見解を問う。

回答

現在、予算編成作業中のため流動的だが、平成29年度に新たに取組む事業として、地方創生人材支援制度の活用、2020年に小学5・6年生の英語が教科化されるのに先立ち、教職員研修用外国語DVDを作成する事業がある。いずれも県内初の取り組みである。
重点事業は、スマートIC整備、片岡地区市街地整備、企業誘致、子育て支援、定住支援、スポーツツーリズムなどを予定している。

質問

市内で有害鳥獣による農作物の被害が相次いでいる。駆除の強化について当局の見解を問う。

回答

有害鳥獣被害はこれまでも微増傾向にはあったが、平成28年度当初から被害件数は大幅に増加し、被害地域も急速に拡大している。

10月1日より、捕獲したシカまたはイノシシ1頭につき6千円を支払う「有害鳥獣捕獲報奨金」制度を開始した。また、平成29年4月1日には、「鳥獣被害対策実施隊」を設置する予定である。巻狩の実施やワナの設置、電気柵等の設置・確認などを計画的かつ組織的に行うことで駆除、防護の強化を図れるものと考えている。

【今回の質問】

1. 平成29年度予算案について
2. 矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
3. 学校教育について
4. 有害鳥獣対策について

とちぎFC整備の進捗状況は。小中学校の環境整備を！



関 由紀夫 議員

質問

(仮称)とちぎフットボールセンターに関して、現在まで市民に対する情報提供があまりないと思うが、どのような進捗状況なのか。

答弁

候補地として選定を受けた後、助成金の減額により、市の負担が増加することが明らかとなった。それを受け、民間活力によりコストダウンとより良いサービスの提供可能性を図る、民間調査機関会社に発注し、現在実施中である。

なお、経過及び現状等については市ホームページに掲載しているのをご覧いただきたい。

青年団体の強化のため協議会設立を！とちぎFC、地元住民の合意形成は。



藤田 欽哉 議員

質問

矢板市のまちづくりに携わり、将来を担う青年団体を強化するため、矢板市青年団体協議会のような組織を設立してはどうか。

答弁

矢板市においては、生涯学習推進計画四期計画の中でまちづくり関連団体の育成や支援体制の整備、充実を図ると定めており、青年団体にも可能な限り支援を行う考えである。

青年団体協議会設立についての支援は、既存団体の強化のほか、志のある個人も参加できるような形で、矢板のまちづくりや活性化につなげていける支援策を検討していく。

質問 家庭のトイレは洋式が主流となっている。市内の小中学校においても家庭での生活環境の変化などを考慮してトイレを洋式化することを提案する。市の考えを問う。

答弁

市内小中学校の洋式便器の割合は、小学校が31%、中学校が13%である。全国公立小中学校のトイレにおける洋式便器の割合を下回っているが、国庫補助事業を導入しながら順次改修を行う。

今議会に上程した補正予算により矢板中学校のトイレ改修を実施し、平成30年度には東小学校のトイレ改修を実施する予定である。小学校のトイレ洋式化は市としても重要な課題と捉えている。

【今回の質問】

1. 介護老人福祉施設について
2. (仮称)とちぎフットボールセンターについて
3. 学校教育について

質問

(仮称)とちぎフットボールセンターの整備に関し、夜間照明による光害、プレー中の掛け声や笛による騒音などに対する地元住民の不安の声がある。地元住民との合意形成はいかに図るか。

答弁

更地であった場所にスポーツ施設が建設されるため、近隣住宅への照明による光や掛け声、笛の音等の発生による影響は皆無というわけにはいかないと考えているが、LED照明の採用や、夜間使用時間の調整等により、影響を極力少なくする整備計画を策定し、しかるべき時期に近隣住民の皆様にお示しし、ご理解を得る考えである。

【今回の質問】

1. 青年団体の強化について
2. 地域おこし協力隊について
3. プレミアム付き商品券発行事業について
4. (仮称)とちぎフットボールセンターについて

市道木幡安沢1号線整備について。片岡駅東口整備について。



小林 勇治 議員

質問

木幡安沢1号線の整備について、工事用地がまとまった区間から順次着工する考えはあるか。また、安沢小学校から近い起点側から工事に着手することが対応可能かについて伺う。

答弁

市道木幡安沢1号線の整備は塩谷広域行政組合の依頼を受け、平成24年度から着手した。協議の中では整備箇所や順序は指定されていない。安沢小学校の通学路であることなどを考慮して、東北新幹線高架部から延長600メートルを第1期暫定改良区間として位置付け、起点側から事業を進めたい考えである。

【今回の質問】

1. 市道木幡・安沢1号線の整備について
2. 片岡駅周辺の整備について
3. 乙畑小学校における放課後支援の充実強化について

空き店舗対策補助金の拡大を！矢板駅西の公図混乱解消を！



櫻井 恵二 議員

質問

現在、空き店舗対策補助金の対象は矢板駅西地域の一部に限られているが、これを駅西の中心市街地全域に拡大し、一軒でも多くの空き店舗が再生されることを期待するが、その実現可能性について伺う。

答弁

「矢板市空き店舗対策事業支援補助金」は、県道矢板停車場線と国道461号沿いの空き店舗を対象としている。平成24年度に制定した補助金交付要綱では今年度までを期限としているため、その期間延長も含め、矢板市商工会で実施している空き店舗の実態調査の結果を踏まえ、対象区域の拡大を検討していく。

質問

片岡駅西口への注目が集まっているが、東口の活性化も必要である。東口広場、国道4号に向けての道路整備、県道矢板那須線踏切での渋滞対策について当局の見解を伺う。

答弁

片岡駅東口については、早急な整備の必要性が極めて高いと考えており、栃木県など関係機関と連携し、新たな片岡駅東口広場の整備のあり方を見出し、早期の整備実現に向けて重点的に取り組んでいく。

また、JR踏切部の渋滞解消には、周辺幹線道路網の強化が必要不可欠であるため、国道4号からのアクセス性向上を含め、関係機関と調査研究を深めていきたい。

質問

矢板駅西の公図混乱について、公図混乱の解消は経済の活性化にもつながると考えるが、対策を問う。

答弁

土地の実態を正確に把握し地籍の明確化を図るため、地籍調査事業に取り組んでいる。基本的な進め方として、外側から中心部へ向かって進める調査手法をとっている。地籍調査事業以外の調査手法の一例として、住民主体型の「集団和解方式」による地図訂正があるが、この手法は関係する土地全ての所有者及び利害関係人全員の合意が必要になる。関係土地所有者等へ十分に説明し、ご理解をいただいた上で実施する必要があると考えている。

【今回の質問】

1. 中心市街地活性化について

「支出を減らす」「収入を増やす」 経営視点を持った市政運営が必要！



佐貫 薫 議員

質問

未来への投資のためにも、毎年増える医療費の抑制が必須。楽しく健康寿命を延ばせる施策をスピーディに実施する必要がある。

答弁

啓発活動の充実、重症化予防のための特定健診やがん検診の受診率向上も重要である。受診者負担額を下げることや週末健診、さらに特定の健診受診日に特典を設けるなど、受診しやすい環境づくりを今後も推進する。

また運動したり健診を受診することにより、ポイントを付与する事業については、お元氣ポイント事業など、他のポイント事業と包括的に利用できないか検討する。

市道109号線について 未整備区間の整備予定を問う。



渡邊 孝一 議員

質問

市道109号線(土屋～泉の県道矢板那須線交差点部)のうち、未整備区間(東泉の御屋敷橋～県道矢板那須線交差点部)約490メートルは、幅員が4メートル程度と狭く、歩道もない。結果、歩行者や自転車利用者が危険な目に遭っており、自動車のすれ違いも難しい状況である。

未整備区間の整備については、県道矢板那須線の下太田泉間のバイパス整備と歩調を合わせて整備していくとのことだが、県との調整を踏まえ、今後どのように整備していくのか伺う。

質問

収入を増やすためにも、ふるさと納税の拡大は効果的である。企業から寄附を頂き、協業にも繋がる「企業版ふるさと納税」について提言する。

答弁

ふるさと納税は制度を拡充した初年度は増加したが、2年目となる今年度が勝負である。返礼品を充実させるとともに、矢板に実際に来ていただき、矢板の良さに触れていただくために体験型の返礼品を新規に作った。矢板の魅力を発信し、交流人口の増加にも繋げていきたい。

また、企業版ふるさと納税については、企業との連携で施策の練度、熟度が上がる副次的効果もあると思うので検討する。

【今回の質問】

1. 「自立」するための第一歩、「支出を抑える」戦略について～医療費のポジティブな抑制へ～
2. 「自立」するための第一歩、「収入を増やす」戦略について～税外収入アップから企業連携強化へ～

【今回の質問】

1. 市道109号線 東泉・泉区間の整備計画について

認知症対策周知と家族・地域連携を！ 道の駅エコモデルハウスの有効活用を！



高瀬 由子 議員

質問

県内初の認知症検査と認知症の進行を遅らせる施策を周知し、家族・地域連携を進めては？

答弁

認知症対策として、認知症簡易検査、サポーター養成講座、予防事業等に取り組んでいる。認知症簡易検査は、今年度1362人が申し込んだ。来年度は、多くの方に受けていただけるよう周知に努める。

現在ご家族への支援のために認知症地域支援推進員を配置しているが、来年度には地域包括支援センター2か所に「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症の早期診断や早期治療に繋がるよう支援していく。

質問

道の駅エコモデルハウスをギャラリーやワークショップの場として活用し、市民の生きがいづくりの場、交流の場としてはいかがか。

答弁

エコモデルハウスは、環境省の補助を受け、環境に優しい家の普及を目指す建物として開館し、本来の用途・機能普及活動事業を妨げない範囲で無料で貸出し、活用いただいている。

生きがいづくりの場とすることについては、近隣に生きがいづくりの場である矢板公民館等があることなどを考慮する必要があるが、多くの人に集まっていたり施設にするため、ギャラリーやワークショップ等を含めた利活用を検討したい。

【今回の質問】

1. 認知症対策
～本人と家族のために～
2. 道の駅エコモデルハウスの有効活用
～「生きがい日本」をめざして～
3. 図書館の有効活用
～「世界に羽ばたく」人材の育成を～
4. スポーツ講習の有効活用
～「世界に羽ばたく」選手育成と「スポーツツーリズムのまち」PR～
5. 定住促進事業
～「住んでみたい矢板」をめざして～
6. 施策発信のための広報のしかた
～「住んでみたい矢板」PR～

議会は？ 市政は？ 傍聴でわかります！

矢板市議会では、議会(定例会や臨時会)、全員協議会、常任委員会を公開しています。

傍聴は、議会の活動や市政を知っていただく最も良い方法です。

なお、今後の定例会、全員協議会などの予定は、裏表紙に掲載しております。

ご不明の点については、ご遠慮なく議会事務局までお問い合わせください。お一人でも多くの方のお越しをお待ちしています。

お問い合わせ先：議会事務局 TEL:43-6216 FAX:44-1100



市役所1階でも、議会中継をご覧いただけます。



小学生も大勢、傍聴に来ていただいています。



「これまで」と「これから」
議会の動きをご報告

矢板市議会 スケジュール帳

11月～1月の議会日誌

11月

- 7日 議会運営委員会、議会広報広聴委員会
- 10日 新潟県小千谷市行政視察来庁



子育て施策
について
視察されました。

- 15日 議会広報広聴委員会、全員協議会、
第343回市議会臨時会、議員会
- 22日 県北五市議長会議 (那須烏山市)
- 24日 議会運営委員会、議会改革推進特別委員会

12月

- 1日 議会改革推進特別委員会
- 2日～15日 第344回市議会定例会
- 2日 全員協議会、議員会
- 6日 議会改革推進特別委員会
- 15日 議会運営委員会、議会改革推進特別委員会、
全員協議会、議員会、議会広報広聴委員会
- 16日 塩谷広域行政組合議会全員協議会・
臨時会 (矢板市)
- 21日 塩谷市町村議会議長会議 (矢板市)

1月

- 16日 議会改革推進特別委員会
- 17日 全員協議会、議会広報広聴委員会
- 31日 塩谷市町村議会議長会行政懇談会(塩谷町)

2月・3月の議会スケジュール(予定)

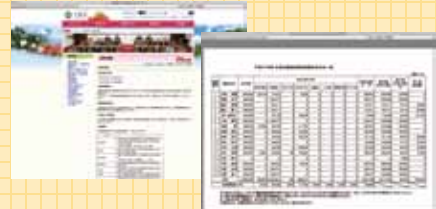
- 2月 16日 全員協議会
- 23日 議会運営委員会
- 3月 3日 定例会開会
- 6日～9日 一般質問、予算審査特別委員会
- 10日～16日 常任委員会
- 17日 予算審査特別委員会
- 23日 定例会閉会

ぜひ、傍聴にお越しください。
なお、日程等が変更となる場合がございますので、議会事務局にお問い合わせください。(TEL.43-6216)

News

政務活動費の 全てを公開しました。

平成28年11月1日から政務活動費の収支報告書、
領収書など、平成27年度分の**すべての提出書類を**
ホームページで公開いたしました。
同時に、平成29年度分の政務活動費から**事後交付制**
度の導入を予定しており、実施に向けて詳細を詰め
ております。



●パソコンなどで検索してください●



矢板市議会 政務活動費

検索

編集後記

平成29年、酉年は「飛翔の年」と言われます。今号の特集は「議会報告会・意見交換会」誌上レポート。いただいたご意見・ご提言、議会としての回答の一部をご報告しています。ご意見・ご提言を政策立案に活かし、矢板を元気に「飛翔」させるように、議会として全力を注いで参ります。そして3月議会は、平成29年度の予算審議がメインです。飛翔のための予算になっているのか徹底議論して参ります。ぜひ議会傍聴にお越しください。(和田 安司)

「矢板市議会だより」について、ご感想・ご意見をお待ちしております。
FAX(0287-44-1100)、封書など(〒329-2192 矢板市本町5-4 矢板市議会事務局あて)、Email(gikaijimukyoku@city.yaita.tochigi.jp)

※次号(第197号)は5月1日発行予定です。



◎佐貫 薫 ○和田安司 ○宮本妙子
高瀬由子 藤田欽哉 小林勇治
伊藤幹夫 中村久信 中村有子

※◎は委員長、○は副委員長



この「矢板市議会だより」は環境に配慮し、
再生紙と大豆油インキを使用しています。

